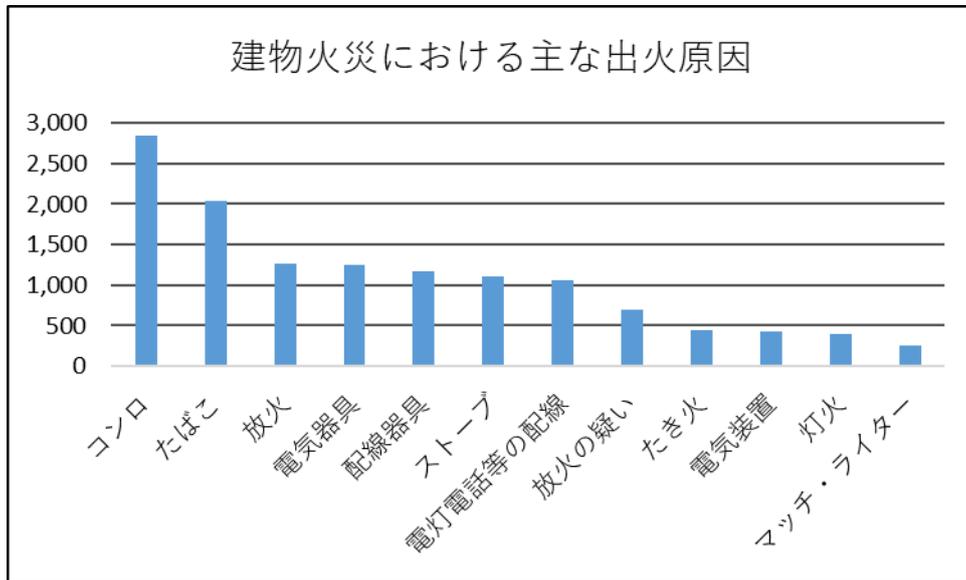
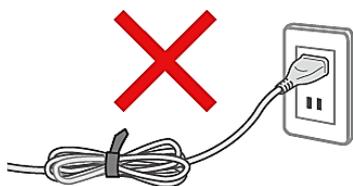
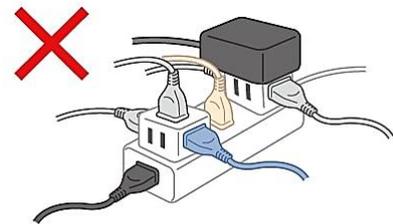


電気器具等の火災を防ぐポイント



令和元年中の建物火災の件数は、20,915 件となっており、そのうち電気器具等(電気機器、配線器具、電灯電話等の配線、電気装置)に起因する火災件数は 3,896 件で建物火災全体の約 19%を占めています。

1. 必要に応じて点検を実施する。
2. 電気器具等は、正しく使用する。
3. 使用しないときは、コンセントから抜く。
4. 危険なタコ足配線はしない。
5. 差し込みプラグに付着したホコリ等は取り除く。
6. 傷んだコードは使用しない。



写真/東京消防庁提供